

3 . 科学わくわくプロジェクト研究センターの設置

広島大学では、平成 15 年 4 月から、新たに「プロジェクト研究センター」を設置することとなり、「科学わくわくプロジェクト研究センター」も、最初に設置される 41 プロジェクト研究センターの一つとして選定されました。

「科学わくわくプロジェクト研究センター」は、広島大学大学院教育学研究科の林武広教授を研究代表者として、学内の教員と学外からの客員研究員によって構成されるユニークな組織です。

科学わくわくプロジェクトは、この「科学わくわくプロジェクト研究センター」によって、推進されます。

広島大学 プロジェクト研究センター設置の発表文書 (H15.3.18)

広島大学では、本学の特徴ある研究を広く学内外の人々に知ってもらうこと、及び自立的で自由な発想の下で展開される学部や研究科の枠を超えたプロジェクト型の研究活動を推進し、一層の活性化を促すことを目的とした「プロジェクト研究センター」を設置することとしました。

このような趣旨に合致するプロジェクト研究センター構想を学内で公募した結果、全学から 65 件の申請があり、学内審査会の審査を踏まえ、3 月 18 日に開催の評議会において、41 件のプロジェクト研究センターを 4 月 1 日から設置することが報告されました。

このプロジェクト研究センターの設置に伴い、以下のような効果が期待できます。

- (1) 本学の研究活動を学内外に見えるものとするとともに、社会のニーズに応じた先端的研究をスクラップ&ビルドが可能な研究組織で実施できる。
- (2) 学内外に周知された一定規模の研究組織をもつことにより、大型の外部研究資金獲得を容易にし、本学の学術研究の活性化に寄与できる。
- (3) 『世界トップレベルの特色ある総合研究大学』を目指す広島大学の研究戦略の一環として、将来の「21世紀COE」候補と成り得る研究プロジェクトチームを育成できる。
- (4) 大学院の学生確保につながることを期待できる。

なお、このプロジェクト研究センターの設置に当たっては、原則として定員措置や研究場所の供与は行わず、構成する教官等が自ら外部資金等を獲得した上で研究を進めることとしています。また、プロジェクト研究センターの設置に伴い期待できる上記効果のうち(1)をより一層促進するために、センターの研究活動を学内外の人が広く知ることができるようプロジェクト研究センター専用ホームページを開設する予定です。

